

「今後取り組むテーマ」の評価軸

テーマ①：もっと身近に運動を

評価指標		評価方法	令和5年度				
			評価資料	自己評価		懇話会評価	
				評価点	得点	評価点	得点
ストラクチャー	他機関との連携 社会資源の活用	4段階評価 目的達成のために 4：よくできた 3：大体できた 2：あまりできなかった 1：ほとんどできなかった	・ スポーツ推進のための協議体で市内団体らと連携し、協力してイベントなどを開催した。 ・ 本懇話会の他、庁内の担当者会議で関係各課の取り組みを共有し、連携・協働する体制を整備した。	4	100		
	必要とする 予算の確保	4段階評価 目的達成のために 4：確保できた 3：大体確保できた 2：あまり確保できなかった 1：ほとんど確保できなかった	当初の計画通り予算確保した他、県の提携企業による無償講座の活用や、介護予防事業のための補助金などを活用した。	4	100		
プロセス	データに基づく 現状分析	4段階評価 目的達成のために 4：よくできた 3：大体できた 2：あまりできなかった 1：ほとんどできなかった	・ 市の概況や医療費の状況などを分析し、第3期データヘルス計画を策定した。 ・ 他課でスポーツ推進計画も策定しており、市内の現状分析をしている。	4	100		
	目標への手段	4段階評価 目的達成のために 4：良い 3：まあ良い 2：あまり良くない 1：良くない	・ 市内の競技団体や県の提携企業、関係団体などの協力を得て取り組みを展開した。 ・ 担当者会議で目標に向けた体制を整え、テーマを共有したが、計画1年目の年度途中からの試行中であり改善の予知がある。	3	75		
アウトプット	実施回数 実施会場数	4段階評価 4：計画値に達した 3：計画値の80％以上 2：計画値の60％以上 1：計画値の60％未満	各課で当初計画された取り組みを実施した。	4	100		
	参加人数 ・ 受診率	4段階評価 4：目標値（定員）に達した 3：目標値（定員）の80％以上 2：目標値（定員）の60％以上 1：目標値（定員）の60％未満	・ スポーツの祭典の参加人数は、雨天で前年度を下回った。 ・ 国保健康課の事業は前年度を超えるものがあり、当初計画の概ね80％以上達成といえる。	3	75		
アウトカム	（市民の） 目的の理解度	アンケートで、目的としている事項を理解した、まあ理解したと回答した人の割合（4段階評価） 4：90％以上 3：80％以上 2：70％以上 1：70％未満	・ <国保健康課> ①ラジオ体操講座：97.0％（32人/33人） ②子ども走り方教室：100％（19人/19人） ・ <担当者会議：庁内8課> 該当するアンケートは行っていない。 <その他> ・ フレイルサポーター教室：100％（9人/9人）	4	100		
	（市民の） 実践可能性	アンケートで、目的としている事項を実践できそう、まあできそうと回答した人の割合（4段階評価） 4：90％以上 3：80％以上 2：70％以上 1：70％未満	・ <国保健康課> ①ラジオ体操講座：97.0％（32人/33人） ②子ども走り方教室：100％（19人/19人） ・ <担当者会議：庁内8課> 該当するアンケートは行っていない。 <その他> ・ フレイルサポーター教室：100％（9人/9人）	4	100		
				平均点	93.8	平均点	

「今後取り組むテーマ」の評価軸

テーマ②：自分の体を知ろう

評価指標		評価方法	令和5年度					
			評価資料	自己評価		懇話会評価		
				評価点	得点	評価点	得点	
ストラクチャー	他機関との連携 社会資源の活用	4段階評価 目的達成のために 4：よくできた 3：大体できた 2：あまりできなかった 1：ほとんどできなかった	・ 適正体重や健診受診の意義について、未病センターを活用した取り組みを実施。 ・ 健診・検診委託医療機関と受診体制を整備。 ・ 健康・食育に関わる庁内部署（全9課）による担当者会議を開催し、協働体制を整備した。	4	100			
	必要とする 予算の確保	4段階評価 目的達成のために 4：確保できた 3：大体確保できた 2：あまり確保できなかった 1：ほとんど確保できなかった	・ 健診・検診については受診者数を想定して予算を確保。 ・ 普及啓発などは当初計画に基づき予算確保した他、県の無料資材や講座などを活用した。	4	100			
プロセス	データに基づく 現状分析	4段階評価 目的達成のために 4：よくできた 3：大体できた 2：あまりできなかった 1：ほとんどできなかった	市の概況や医療費の状況などを分析し、第3期データヘルス計画を策定した。	4	100			
	目標への手段	4段階評価 目的達成のために 4：良い 3：まあ良い 2：あまり良くない 1：良くない	担当者会議で目標に向けた体制を整え、テーマを共有したが、計画1年目の年度途中からの試行中であり改善の予知がある。	3	75			
アウトプット	実施回数 実施会場数	4段階評価 4：計画値に達した 3：計画値の80％以上 2：計画値の60％以上 1：計画値の60％未満	各課で当初計画された取り組みを実施した。	4	100			
	参加人数 ・受診率	4段階評価 4：目標値（定員）に達した 3：目標値（定員）の80％以上 2：目標値（定員）の60％以上 1：目標値（定員）の60％未満	・ <国保健康課> ①特定健診受診率：35.7％（目標値：33％） ②特定保健指導実施率：30.1％（目標値：25％） ③未病センター利用者数：30658人（目標値：30000人以上） ・ <担当者会議：庁内8課> 保育園や小・中学校では授業に取り入れた。産前教室・離乳食教室は定員を下回ったが、別途個別相談やSNSなどに取り組んでいる。	3	75			
アウトカム	（市民の） 目的の理解度	アンケートで、目的としている事項を理解した、まあ理解したと回答した人の割合（4段階評価） 4：90％以上 3：80％以上 2：70％以上 1：70％未満	・ <国保健康課> ①出前講座（健康自己管理関連）：100％（40人/40人） ②薬の講演会：97.2％（35人/36人） ・ <担当者会議：庁内8課> 該当するアンケートは行っていない課が多いが、授業の感想などで確認（評価：4）	4	100			
	（市民の） 実践可能性	アンケートで、目的としている事項を実践できそう、まあできそうと回答した人の割合（4段階評価） 4：90％以上 3：80％以上 2：70％以上 1：70％未満	・ <国保健康課> ①出前講座（健康自己管理関連）：97.5％（39人/40人） ②薬の講演会：94.4％（34人/36人） ・ <担当者会議：庁内8課> 該当するアンケートは行っていない課が多いが、個別訪問などで確認（評価：4）	4	100			
					平均点	93.8	平均点	

「今後取り組むテーマ」の評価軸
テーマ③：望ましい食生活を実践しよう

評価指標		評価方法	令和5年度				
			評価資料	自己評価		懇話会評価	
				評価点	得点	評価点	得点
ストラクチャー	他機関との連携 社会資源の活用	4段階評価 目的達成のために 4：よくできた 3：大体できた 2：あまりできなかった 1：ほとんどできなかった	・食育について、小坪漁協と連携し漁港を活用した取り組みや、食生活改善推進団体と連携した教室開催などを行っている。 ・保育園や小・中学校ではそれぞれの会議体をもって連携している。 ・上記内容を庁内関係課（全9課）の担当者会議で共有、連携する体制を整えた。	4	100		
	必要とする 予算の確保	4段階評価 目的達成のために 4：確保できた 3：大体確保できた 2：あまり確保できなかった 1：ほとんど確保できなかった	・目的達成のための予算額の整理が必要だが、各課当初予算を確保して取り組みを進めた。 ・食品ロス削減などの啓発にかかる資材などは無償提供されるものを活用した。	4	100		
プロセス	データに基づく 現状分析	4段階評価 目的達成のために 4：よくできた 3：大体できた 2：あまりできなかった 1：ほとんどできなかった	・自課や市内保育園、小・中学校内の食育計画に基づき現状分析している。 ・小坪漁港活性化のロードマップを策定して現状分析している。	4	100		
	目標への手段	4段階評価 目的達成のために 4：良い 3：まあ良い 2：あまり良くない 1：良くない	・各課で手段を考慮し、対象年齢や開催場所・時期・回数などを工夫して取組んでいる。 ・担当者会議で目標に向けた体制を整え、テーマを共有したが、計画1年目の年度途中からの試行中であり改善の予知がある。	3	75		
アウトプット	実施回数 実施会場数	4段階評価 4：計画値に達した 3：計画値の80％以上 2：計画値の60％以上 1：計画値の60％未満	各課で当初計画された取り組みを実施した。	4	100		
	参加人数 ・受診率	4段階評価 4：目標値（定員）に達した 3：目標値（定員）の80％以上 2：目標値（定員）の60％以上 1：目標値（定員）の60％未満	料理教室などは毎回好評ですぐ定員に達するが、対応できる場所や資器材の都合上、定員増加が困難。	4	100		
アウトカム	（市民の） 目的の理解度	アンケートで、目的としている事項を理解した、まあ理解したと回答した人の割合（4段階評価） 4：90％以上 3：80％以上 2：70％以上 1：70％未満	・＜国保健康課＞ ①出前講座（食育・栄養関連）： 100％（15人/15人） ②魚のさばき方教室：100％（26人/26人） ・＜担当者会議：庁内8課＞ 該当するアンケートは行っていない課が多いが、授業の感想などで確認（評価：4）	4	100		
	（市民の） 実践可能性	アンケートで、目的としている事項を実践できそう、まあできそうと回答した人の割合（4段階評価） 4：90％以上 3：80％以上 2：70％以上 1：70％未満	・＜国保健康課＞ ①出前講座（食育・栄養関連）： 100％（15人/15人） ②魚のさばき方教室：96.2％（25人/26人） ・＜担当者会議：庁内8課＞ 該当するアンケートは行っていない課が多いが、個別訪問などで確認（評価：4）	4	100		
				平均点	96.9	平均点	